

環境・エネルギー産業集積促進部会（補助金審査会 委員審査）について

環境・エネルギー産業集積促進部会

広島県商工労働局補助金等審査会環境・エネルギー産業集積促進部会（補助金審査会 委員審査）について、次のとおり審査した。

1 会議の概要

開催日時	令和5年5月24日(水)10:00~16:45
開催場所	広島県庁 本館 R5 会議室
開催方法	対面でのプレゼンテーション審査
出席委員名	大学教授：2名、県職員：3名
議 題	令和5年度 広島県環境・エネルギー産業集積促進事業補助金
担当部署	商工労働局イノベーション推進チーム環境関連産業海外展開グループ

2 議事要旨

○ 審査基準及び結果等

広島県の環境エネルギー産業を牽引する新規事業を創出する観点から、下記審査基準のうち「Ⅱ事業化の実現性」及び「Ⅲ開発能力」に重点をおいて審査を行った。

審査の結果、7社を補助採択する候補として選定した。

審査基準	Ⅰ社会的な意義	Ⅱ事業化の実現性	Ⅲ開発能力		
審査項目	環境・エネルギー分野に関連する開発・実証であるか	概ね5年以内に事業化が見込めるものであるか。	開発しようとする製品・サービスは、他社の技術やノウハウを活用した革新的なものであるか。	合計点	選定結果及び評価コメント
配点	5点	40点	40点		
審査結果					
A社	4.00	25.40	27.20	56.60	採択：効率的な再エネ発電事業に取り組むものであり、評価できる。
B社	4.20	26.00	28.00	58.20	採択：社会から必要とされる製品になることが期待できる。ただし産学連携体制が十分とは言えない。
C社	2.25	23.00	26.50	51.75	採択：社会課題を解決する取組であり、評価できる。
D社	4.00	24.60	25.00	53.60	採択：不要物を活用した製造方法を開発し総合的事業として提供する点が評価できる。
E社	3.20	23.40	24.40	51.00	採択：飼料確保の課題解決を図る視点が評価できる。

F社	3.80	26.40	27.40	57.60	採択：自社企業の独自性を持って海外展開する点が評価できる。
G社	3.00	23.80	24.00	50.80	不採択：当該補助金の目的である「環境・エネルギー産業を牽引する事業の創出」への寄与が低い。 また、開発グループの体制について、人数が多いため事業実現を阻害する要因となりかねない。
H社	4.00	21.60	26.00	51.60	採択：過年度の事業において得られた課題を踏まえた点が評価できる。
I社	2.40	20.60	22.40	45.40	不採択：当該補助金の目的である「環境・エネルギー産業を牽引する事業の創出」への寄与が低い。 当該補助金の対象外である「通常の生産活動や量産開発」に該当すると考えられる。

※本結果は、委員の平均点によるものである。